

家庭のごみと資源物の分け方・出し方

平成31年度
号外版

1 家電の指定引取場所が変更になります

「特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）」に定められている家電（**テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機、エアコン**）の指定引取場所が市内に2か所（日本通運(株)山形支店米沢営業所、(株)原幸商店）ありましたが、平成31年4月1日以降は(株)原幸商店のみでの引取りとなりますのでご注意ください。



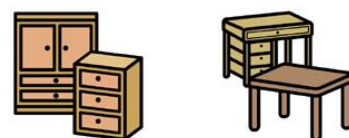
2 粗大ごみを出す場合は粗大ごみ回収センターに連絡をお願いします

粗大ごみを出す場合は粗大ごみ回収センターに電話で申し込みをお願いします。
市役所では受付を行っておりませんのでご注意ください。

粗大ごみ回収センター

電話番号：0238-22-5235

受付時間：午前9時から午後4時まで（土・日曜日、祝日、年末年始を除く。）



3 不法投棄は犯罪です

山や河川、他人の私有地や他の町内会等が管理しているごみ収集所に無断でごみを捨てる「不法投棄」は、悪臭や害虫を発生させ、周囲の景観にも悪影響を及ぼす犯罪行為です。

不法投棄を行うと「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の罰則により5年以下の懲役若しくは1,000万円以下の罰金、又はその両方が科される場合があります。

一人ひとりがルールを守り適正なごみの処分を行うことで、きれいな街を作りましょう。



4 プラスチック製容器包装を正しく分別しましょう

プラスチック製容器包装は、右のマーク（プラマーク）がついているものや商品が入っていた容器、商品を包んでいた袋などが収集の対象となります。

以下の注意点を守って正しい分別をお願いします。



- ・軽く水洗いして汚れを落とし、水を切ってから、指定袋に入れて出しましょう。
- ・食品や汚れがついているとリサイクルできません。水洗いをしても汚れが取れないものは可燃性ごみに出しましょう。
- ・プラスチック製のごみが全て「プラスチック製容器包装」に該当するわけではありません。プラスチック製のバケツやハンガーなど容器包装でないものはプラスチック製容器包装の指定袋に入れて出すことはできません。
- ・ペットボトルと混ぜて出さないようにしましょう。

5 カセットボンベなどは出し方を守って出してください

カセットボンベ、スプレー缶やライターなどに残った引火性ガスが原因と思われるごみ収集車の火災事故が毎年発生しています。火災事故は、ごみ収集車の炎上や爆発につながり、収集作業員の命に関わるような大規模な事故になる可能性があります。



使い終わったカセットボンベやスプレー缶などを出すときは、以下のことを必ず守ってください。

◆ カセットボンベやスプレー缶などの出し方 ◆

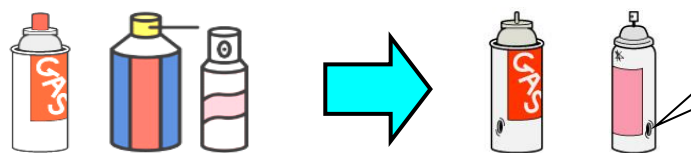
【手順①】 使いきった後、中身が空になったことを確認しましょう。

↓ (中身が入っている状態で穴を開けると中身が飛び出し、事故や怪我につながるおそれがあります。)

【手順②】 火気のない風通しのよい屋外などで風上に立ち、缶に穴を開けましょう。

↓ (穴を開ける器具は、ホームセンターなどで取り扱っています。)

【手順③】 ガス抜きをして、【不燃性ごみ】として出しましょう。



穴を開けて
出しましょう。

◆ ライターの出し方 ◆

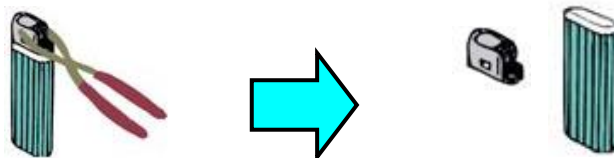
【手順①】 使いきった後、中身が空になったことを確認しましょう。

↓ (中身が入っている状態で上部を外すと中身が飛び出し、事故や怪我につながるおそれがあります。)

【手順②】 火気のない風通しのよい場所で風上に立ち、ペンチでライター上部を外しましょう。

↓

【手順③】 ガス抜きをして、【不燃性ごみ】として出しましょう。



6 食品ロスを削減しましょう

可燃性ごみの中には「食品ロス」（まだ食べられるのに捨てられた食品）が多く含まれています。食品ロス削減へのご協力をお願いします。

食品ロスを減らすためには…



- ① 計画的に買い物をしましょう！
- ② 消費期限と賞味期限の違いを理解しましょう！
- ③ 野菜の皮等捨ててしまいがちな部分も使用するように調理方法を工夫してみましょう！
- ④ 宴会等の席で「3010運動」に取り組みましょう！



※3010運動とは乾杯後の30分間とお開き前の10分間は席に座り食事を楽しむことで食品ロスを減らすという運動です。

※環境省のHPで3010運動普及啓発用POPをダウンロードできます。

<http://www.env.go.jp/recycle/food/3010pop.html>

米沢市・米沢市衛生組合連合会

問合せ：米沢市市民環境部環境生活課 TEL 22-5111（代）